



進路通信



こちらの通信は八雲中 HP の「進路」→「進路通信」にも掲載しております。

第2号 令和5年7月20日

R6年度大阪府公立高校入試のアドミッションポリシーと試験問題について

大阪府教育委員会のホームページにて、令和6年度公立高校入試における各高校のアドミッションポリシーや、試験問題の種類(国、数、英のABC問題)が発表されました。例年、八雲中学校からも多く受験者がいる高校においても、変更がある学校がいくつかありますので、ご確認よろしくお願ひ致します。

<主な変更点>

- ・守口東、東、大手前、枚方などのアドミッションポリシーが新しいものに
- ・旭:国語C問題→B問題に
- ・寝屋川:国語と数学B問題→C問題に などなど・・・

(※詳しい確認は[こちらの大阪府教育委員会 HP](#)より)



オープンキャンパスにいこう!

いよいよ夏休みです。休み中にも多くの高校の説明会やオープンキャンパスが開催されますので、積極的に参加しましょう。実際に高校に行って、詳しい話を聞き、授業やクラブの体験を通じて、ネットやパンフレットからはつかみにくい「その高校の雰囲気」を生で感じる事が出来るはず。また自分が高校生になったときのイメージも沸き、きっと受験勉強のモチベーションアップにもつながることでしょう!!



学年通信でもお知らせした、府内のオープンキャンパス一覧を掲載している「[Study 高校受験](#)」のサイト



先日、公立高校の中でも商業学科を持つ「鶴見商業」「OBF(大阪ビジネスフロンティア)」の説明を聞く機会がありました。「商業系の学科は卒業後、就職希望の生徒が多い」と思われることが多いようですが、実際はそうではないとのこと。鶴見商業では進学と就職の割合は約 1:1。鶴見商業の先生は「在学中に資格に挑戦する中で、進学と就職とどちらが自分に合っているかを考えることができることが本校の強みです!」と力強く語っておられました。OBF は9割の生徒が進学とのこと。高校が様々な大学への推薦や特別受験枠を持っており、それを活用する生徒がほとんどのこと。改めて、直接話を聞くことでその学校の魅力や特色を詳しく知る事が出来るということに気づかされました。